

蒼 souten 天

13年度 第4号 (冬号) 通巻50号

発行日 2014年1月1日

社会福祉法人 青空会

生活介護事業所あおぞら

〒852-8143

長崎市川平町1074-11

TEL 095-843-9001

FAX 095-843-8203

メール aozora@sa8.gyao.ne.jp

ホームページ

<http://hwsa8.gyao.ne.jp/aozora/>

謹賀新年

皆様にはさわやかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

蒼天は今号で通巻50号となります。そして今年は、6月であおぞら創立20周年を迎えます。これもひとえに皆様のご支援・ご協力のおかげと深く感謝申し上げます。あおぞらランドの開発工事も始まり、ドキドキワクワク、夢の実現に向けてより一層精進してまいります。これからもあおぞらへの応援よろしくお願い致します。幸多き一年となりますように！！



2014 うま年！！

新職員紹介

11月に、看護師の交代がありました。一言ずつご挨拶があります。

皆さん、こんにちは！！この度私事により退職となりました看護師の山口さつきです。1年近くの勤務でしたが、あおぞらでは皆さんから教わることばかりで毎日が発見！！でした。その中でも大きな発見だったのは、あおぞらでは毎朝ラジオ体操の後に万歳を10回して1日が始まるのですが、これは私にとって万歳とはお祝いの時だけと思っていたのが、あおぞらでは毎日やっています。1日の始まりに感謝、そして今日も1日頑張ろう！！という気持ちになります。こんな風に1日の始まりを思ったことはありませんでした。あおぞらに来て初めて発見できたことです。そして何より、あおぞらの仲間たちの純粋な心がいつも私の心を癒してくれていました。短い間でしたが皆さんと過ごした日は毎日が刺激的で楽しい時間でした。とても貴重で大切な時間を一緒に過ごせたことに心から感謝します。ありがとうございました。何処かでバツタリ会えるのを楽しみにしています！！



このたびあおぞらにお世話になります、准看護師の上戸塚房です。今までは重症心身障害(児)者施設で約38年間医療介護に携わってきました。今回あおぞらの仲間たち、職員の皆様から笑顔と力をもらい楽しく仕事をさせてもらっています。ご指導を受けて頑張っていきます。よろしくお願いします。

蒼天50号記念 特別寄稿

蒼天50号を記念しまして、大変お忙しい中、お二人の方に原稿を賜りました。鶴南特別支援学校の中里先生と、「TEACCH」の勉強会「HANDS」の主催者である佐世保特別支援学校の早川先生です。早速ご紹介させていただきます！！

生活介護事業に対する一考

鶴南特別支援学校高等部では、現場実習を1年生で1回、2年生で2回、3年生で2回(実習期間は2～3週間)実施しています。その中で、生徒や保護者と実習の目的を「1年生は進路先を知る。2年生は進路を考える。3年生は進路を決める。」として取り組んでいます。

学校側としては、将来のことを考えて生徒の実態に応じた事業所が利用できるように在学中に色々な事業所で実習をしてほしいと考えています。

あおぞらさんには、実習期間中に1～2名の生徒を受け入れていただいて、集団で行う音楽活動や運動、外出などの他にも個の実態に応じたたくさんの活動(訓練的な作業を含めて)があるので、学校とは異なった経験をたくさんさせてもらっています。

学校では、日課通りに活動したり、集団活動に参加したりすることが苦手な生徒(卒業生も)があおぞらさんで落ち着いて楽しそうに活動している姿を見るとすごく安心し、学校現場ももっと頑張らないといけないと思います……(苦笑)。

また、利用者や保護者、職員の皆様の願いから日中の生活介護の施設の移転と隣接した夜間の共同生活の施設を設置する計画を進められていることを知り(宮嶋施設長に建設予定地に案内していただきました)、あおぞらさんの活動が更に魅力的なものになりそうなので、完成が待ち遠しくすごく楽しみです。

最後に、これからも生活介護事業所の魅力を生徒や保護者へ伝えていきたいと考えていますので、活動広報誌やホームページなどを継続して拝見させていただければと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

長崎県立鶴南特別支援学校 中里 様



TEACCHについて

自閉症スペクトラムの人の支援に携わる方々は、「TEACCH(ティーチ)」という言葉をかいたことがあるかと思いますが、どのようなイメージをもつことが多いでしょうか。絵カード、衝立、スケジュール表、作業活動、声かけをしないetc. . . このどれもが、TEACCHの本質を表すものではなく、これらをもって「TEACCH」と説明することはできません。

「TEACCH」は、支援の場でよく目にするような手法や療法の一つではなく、アメリカのノースカロライナ州で行われている行政プログラムのことを指します。ですから、「TEACCHをやる」「TEACCHで支援する」という言い方は、正確には現実的ではなく、私たちの会では「TEACCHに学ぶ」というキーワードを掲げて自主勉強会を行っています。TEACCHに学ぶべき点は多くありますが、実は、私たちが目にする具体的な支援方法以上に、なぜそのような支援を行うのか、自閉症の人たちにどのようなスタンスでかかわっていくかという「理念」の部分が大きいように思います。

とても重要な理念の一つが、自閉症を正しく理解すること。自閉症の人の物事のとらえ方や感じ方は、そうでない人とは違います。上記したスケジュール表、衝立の利用などは、そのような自閉症の人がもつ特性を考慮し、様々な意味をとらえやすくするために用いられる方法の一つです。そして、忘れてはいけないのは、これらを一人一人に個別に対応することです。自閉症の人は、共通した特性がありますが、その現れ方は人それぞれ違います。つまり、私たちが描きがちなTEACCHのイメージは、あくまでも、ある人の、ある時期ある場面の、ある特性に対する支援にすぎず、その支援のあり方というのは、“オーダーメイドに仕立てる”ことが大切になってきます。

さて、TEACCHは、世界の自閉症支援のモデルとなった今もこれに満足せず、様々な研究や実績を積み重ね、進化し続けています。“自閉症の“違い”を尊重する“この姿勢を貫きつつ、自閉症の人のさらなる豊かな生活に向けて、飽くなき学びをつづけているのです。私には、代表の宮嶋さんをはじめ、あおぞらのスタッフの方々の熱心に学んでいる真摯な姿が重なります。自閉症の人の幸せを思い、理念の具現化を目指す同士として、今後も共に研鑽しあえることを切に願ってやみません。

長崎県立佐世保特別支援学校 早川 様



あおぞら日記

10月2日(水) キウイ狩り

今年もさんのキウイ畑へ行ってきました。天気にも恵まれ、みんなで元気に出発！見上げれば辺り一面に沢山のキウイが所狭しと実っていました。キウイは高い所に実っていたので仲間みんなで協力し合いながら、カゴいっぱい採ってきました。まだ固いものもあったのでりんごと一緒に保存し美味しくなったものをいただきました。



10月7日(月) くんち見物

長崎の伝統あるお祭り「くんち」。毎年みんな楽しみにしています。今年は台風の接近で見物が危ぶまれましたが、お天道様があおぞらの味方をしてくれました。出店では、串焼きに、はし巻き、りんご飴とみんな思い思いのものを食べ、大満足の1日になりました。

10月12日(土) 白木峰コスモス見物

秋と言えば、コスモスですよ！今年も白木峰高原へコスモス見物に行ってきました。高台から見下ろす景色は、空の青とコスモスのピンクと海の青のコントラストが絶妙で、いつまでも眺めていたかったです。コスモスを堪能した後は「ジャージーファーム」に寄って甘～いソフトクリームを食べました。胸もお腹も満腹な1日でした。



10月19日(土) いもほり



みんなでネコ車やコンテナを持ってどちらへ・・・??? あおぞらの畑へやって来ました。サツマイモが収穫時になったんです。みんなイモを折らないように折らないように慎重に掘って掘って掘りまくりました。コンテナ1つ分のサツマイモが採れましたよ～。今年は夏が暑過ぎて苗の時点で暑さにやられてしまい、今までの中で1番の不作となりました(+_+)が、後日みそ汁にして食べたところ、甘くてとってもおいしかったですよ(^o^)

10月21日(月) ルネス様よりハタをいただきました

ルネスさんの利用者の方々が、手作りのハタを持って来て下さいました。(長崎では、凧の事を「ハタ」と言います。)ルネスのHさんが竹細工の名人で、ハタの作り方等を皆さんに教えられているそうです。あおぞらからは、お礼のお手紙をお渡ししました。翌日、早速いただいたハタに絵を描き、グラウンドで揚げてみました。風を受けて見事に高く舞い上がっていましたよ。



10月26日（土） 純心祭バザー

初めて出店させていただきました、「純心祭」！！初めは大学生の若さに圧倒されましたが、負けじとあおぞらの商品を販売させていただきました。人気の商品はキャンドルでした。通りがかりに「見て～かわいい」「キレイ」等と言っていただき嬉しかったです。買って下さった方はもちろん、手に取ってみて下さった方にとっても感謝しています。仲間たちもパンケーキやカレー、おでん等おいしいものを食べ、楽しませていただきました。ぜひ来年も参加させて下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



11月5日（火） 避難訓練

今回も北消防署の皆様にお世話になり、避難訓練を行いました。みんな始まる前からソワソワしていましたが、始まると素早く行動ができ、お褒めの言葉をいただきました。大きな消防車も間近で見ることができ、実際に乗ることもできましたよ。消防服も着せてもらい、気分は消防士に！楽しく火事について学ぶことができました。



11月9日（土） TSUNAGUマルシェバザー inかもめ広場

長崎駅にあるかもめ広場でのバザーに出店いたしました。お子様連れでお買い物に来られたご家族や、電車に乗って遊びに来られた方やお出かけされる方がちょっとしたプレゼントにと足を止めて下さいました。商品を紹介して手に取ってみての感想を頂いたり、あおぞらの活動をお話したり、お客様と触れあう貴重な時間を過ごすことができました。ちなみに今回のバザーでは、子どもたちにはクリスマスバージョンのともしびや浮きローソク、女性の方はデコパージュ石けんが人気で、デザインがかわいい、おしゃれと評価を頂きましたよ。商品をご購入して下さいました皆様ありがとうございました。



11月17日（日） ハートセンター文化祭



毎週の音楽教室の時間にたくさん練習をしてきて、本当に上達した仲間たち。今回は大勢のお客様の前での演奏ということで、緊張している仲間もいましたが、演奏はとても堂々としていて、今までで一番の出来でした。たくさんの拍手をもらい、自信がついたと思います。これからまた演奏する曲を増やしていけるよう頑張っていきます。ご指導して下さいているN島先生に感謝です！！

ひめ日記

この冬は寒くなりそうですね。あまりにも暑い夏が続き、サッと秋が去り私の季節が来ました。これまでは私の家の中に暖かい敷物を敷いてもらえませんでした。どうしてもおもちゃにして遊んでしまい、あげくには食いちぎりボロボロにしていたからです。このところは寄る年波に勝てませんからしっかり敷いています。先日、私のお腹に小さなしこりをお父さんが見つけました。両親は勝手にむちゃくちゃ心配し、早速、長与のモリ先生のもとへ。「腫瘍ではありませんよ、ご心配なく」の診断に「ホッ」と安堵した二人の顔が綻んでいました。私、敷物は食べなくなりましたが、食欲旺盛で少し元気ですから今年10歳になりますけど、まだまだ病気とは無縁だと思いますよ。今年もよろしくお祈りします。



あおぞらへのご援助の一覧 (10月~12月)

尾崎恒夫様、久保純子様、しまざわシート様、寺尾博様、根上伸子様、能瀬始様、野々村直子様、林道夫様、平田勝政様、ヘルメス様、本間悦子様、ルネス様、

編集後記

蒼天50号はいかがでしたか？ここ数年の蒼天を読み返してみて、あらためてあおぞらが沢山の方々に支えられていることを実感し、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも皆様のお力添えをいただきながら、成長・発展していけるよう、職員一同頑張ります！！変わらぬお付き合いをよろしくお願いいたします。蒼天へのご意見・ご感想もお待ちしています(^ ^)/

ボランティア募集

あおぞらでは、私たちと一緒に楽しい時間を過ごしてくれるボランティアさんを募集しています！！
ピアノが弾ける方、絵が得意な方、歩くことが好きな方 etc・・・興味がある方は、ぜひご連絡下さい。あおぞら一同お待ちしております。



後援会

会 員 正会員、賛助会員 会 費 正会員《一人月額(一口)千円》
送り先 あおぞら後援会会長
銀行振込み (親和銀行住吉支店) 普通預金 6203089
郵便振替口座 01790-8-29309